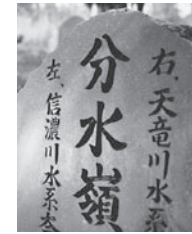




姉妹都市 塩尻見聞録

塩尻市と袋井市の「水」の縁

昨年秋、袋井市と姉妹都市提携を締結した長野県塩尻市は、塩尻峠や善知鳥峠、鳥居峠、権兵衛峠などの分水嶺が数多くあるまちです。



▲塩尻市内にある分水嶺の石版

塩尻市に降る雨は、信濃川水系の奈良井川と田川、天竜川水系の小野川と、北と南の異なる水系に分かれ、日本海と太平洋を指して長い旅を始めます。

つまり、袋井市に住む私たちが日々口にしていく水道水(天竜川水系・天竜川から受水)は、姉妹都市である「塩尻市からの贈り物」ともいえるのです。

水芭蕉が彩る美しい湖畔「みどり湖」

これから見ごろを迎える塩尻市の「水」の名所の一つに「みどり湖」があります。

みどり湖は、信濃川水系の最も上流にある緑豊かな人工湖で、春は水芭蕉や桜、クヌギやナラなどの雑木林が美しく茂り、秋の紅葉も見ごたえ十分。湖畔からの穂高岳も絶景です。

中でも、今の季節に特に見ごろなのが、約3,000株の水芭蕉の水辺。

例年4～5月に、白い可憐な花を咲かせ、県内外から訪れる多数の観光客の目を惹きつけてくれます。

水の縁でもつながる塩尻市。これを機会に「水」の道をたどって、塩尻市を訪れてみませんか。



水芭蕉咲くみどり湖の水辺

☎秘書広報課秘書係 ☎44-3103



環境ナビ

生ごみたい肥化に竹パウダーを活用

笠原地区の省エネ生活の結果は？

昨年10～12月にかけて、笠原地区の79世帯が挑戦した「環境活動モデル地区事業」。生活習慣の見直しにより、家庭から出るごみや二酸化炭素の削減を目指したこの事業で、大きな成果が得られました。

地域資源の竹を活用した、生ごみたい肥化

笠原地区では、生ごみたい肥化に「竹パウダー」を活用。地域資源を有用に利用し、生ごみ削減に大きな効果上げることができました。



竹パウダーづくり

機械を使い、地元の竹から竹パウダーを生成。参加協力家庭に配りました。

竹パウダー

竹を細かな粉末状に砕いたもの。竹パウダーの発酵により増える乳酸菌などの作用により、有機物を分解させることで、生ごみたい肥化させます。

笠原地区 環境活動モデル地区事業の結果(3か月間)

▽ごみ：約1.5トンの減(うち、生ごみ3約1トン)

▽二酸化炭素：約1.8トンの減(2ℓペットボトル約49万本分)

◇市では、今後も「環境活動モデル地区」を設置し、地域でのエコ活動を推進していきます。皆さんも身近なことからエコ活動を始め、省エネ生活や二酸化炭素の削減に努めましょう。

☎環境政策課環境企画係 ☎44-3135



市民病院だより

看護学生に修学資金(奨学金)を貸与します

市民病院では、平成19年2月から、7人の入院患者を1人の看護師が看る「1対1看護配置」の病棟看護体制を導入しています。

この看護配置は、これまでの「10対1看護配置」に比べ、より手厚く看護職員を配置することで医療の安全確保と質の高い看護の提供を目指すものですが、看護配置の維持には、多くの看護職員が必要となります。また、平成25年春に開院予定の掛川市・袋井市新病院でも、1対1の看護配置を目指しています。

このため、より多くの看護職員に勤務していただくよう、「修学資金貸与制度」を創設しました。

看護師・助産師の養成施設に在学中の方は、ぜひ活用ください。

●修学資金貸与制度

◇看護師・助産師の養成施設に在学中で、将来、袋井市民病院または、掛川市・袋井市の新病院に勤務しようとする方に資金を貸与し、修学を支援します。

貸与額 月額3万円(返済は無利子です)

貸与期間 貸与決定月から養成施設卒業時まで

返済免除 看護師または、助産師の免許取得後、すぐに袋井市民病院または、掛川市・袋井市新病院に就職すると、その勤務期間に応じて貸与資金の返済が免除されます。

◇ほかの機関から同様の資金貸与を受けている方は申し込みできません。

◇申請方法など、詳細はお問い合わせください。



☎市民病院管理課総務経営係 ☎43-2511(代表)